

講師：春名 幹男 先生

# 「トランプ政権と変わる世界」

## 講演趣旨：「トランプ政権と変わる世界」

トランプ政権が昨年1月に登場して以来、アメリカ政府は国内外に激しい動揺をもたらしています。政治的には「自由」と「民主主義」「人権」、経済では「自由貿易」の旗手として世界をリードしてきたアメリカで、なぜこのような大変動が起きたのでしょうか。国内情勢を読み解くとともに、世界にどのような悪影響をもたらしたか、分析したいと思います。国内的には、トランプ大統領が「弾劾」される可能性があるのかどうか、特別検察官による「ロシア疑惑」の捜査状況を探り、11月の中間選挙の予測を試みます。国際的には、アメリカの影響力低下が否定できず、逆に中国とロシアは影響力を拡大させ、世界の秩序を揺るがしています。特に、5月に開かれる米朝首脳会談、ひいては東アジア情勢についても問題点を解剖してみたい。

## 講師紹介：国際ジャーナリスト 春名 幹男 先生

【学歴・職歴】1946年京都市生まれ。大阪外国語大学（現大阪大学）ドイツ語学科卒業。

共同通信社入社。大阪支社社会部、京都支局、本社外信部、ニューヨーク支局、ワシントン支局・同支局次長、外信部次長、ワシントン支局長（在米報道活動通算12年）、本社編集委員兼論説委員、論説副委員長兼編集委員、特別編集委員を歴任。共同通信社退社後、名古屋大学大学院国際言語文化研究科教授・同特任教授。

早稲田大学大学院政治学研究科客員教授。2017年3月早稲田大学定年退職。

【公的役職】2009年7～8月内閣官房「情報保全の在り方に関する有識者会議」構成員、

2009年11月～2010年3月 外務省参与（「いわゆる『密約』問題に関する有識者委員会」委員）

【受賞歴】1994年度ボン・上田記念国際記者賞、2004年度日本記者クラブ賞

【主な著書】『核地政学入門』（日刊工業新聞社）、『ヒバクシャ・イン・USA』（岩波新書）、『スクリー音が消えた』（新潮社）、『秘密のファイル—CIAの対日工作』（共同通信社）、『スパイはなんでも知っている』（新潮社）、『秘密のファイル—CIAの対日工作』（新潮文庫）、『米中冷戦と日本』（PHP研究所）、『仮面の日米同盟』（文春新書）など



日時

2018年5月26日(土)

14:00～16:30 (開場 13:30)

会場

エッサム神田ホール 2号館

6階 2-601会議室

### 〈アクセス〉

JR神田駅 北口 徒歩2分

東京メトロ銀座線 神田駅 4出口 徒歩2分

〒101-0047 東京都千代田区内神田3-24-5

エッサム神田ホール 2号館 6階 2-601 会議室

☆参加費無料

☆事前申込不要(先着順) 定員 70名



☆お車でのご来場はご遠慮ください。